



一度は参拝してみたいと思っていた伊勢神宮。二十年に一度の遷宮の時は行くことが出来ませんでした。このたび時間をとることができ、参拝してまいりました。外国人が多く旅行をする時代になつていて、彼らのほうが日本を知っている。日本人なのに日本の歴史や遺産を知らないことを恥ずかしく思います。改めて宗教としての神ではなく歴史としての神、神社を学ぼうと思えました。

どこからともなく樹木の匂い、社の檜の匂いが香ってきて心が落ち着きます。この地に立つことが出来ること、健康に仕事が出来て生活出来ていることへの感謝の気持ち。自然に出できました。感動する風景に出会った。自然に涙が出てくることはないですか。この日は自然にそんな涙が湧いてきました。足が良くないと歩くのに少々距離があり大変ですが、治療を終えて元気がない方、悩みが解決しない方、神社を訪れ静かに手を合わせてみてはいかがでしょう。

〔平成27年9月2日〕